

第2回基本構想審議会 委員からのご意見

参考3－1

1. 人口の現状分析と推計について

No	意見	ご意見の反映・回答
1	男女別・年齢別の転出入の増減のデータを出してほしい。	第3回参考3-5を参照してください。
2	単身用ではなく世帯に向けた分譲マンションの戸数の推移データを出して欲しい。	政策データブックP133に掲載されている「12.分譲マンション建設数の推移」をご参照ください。本統計を加味したうえで人口推計を検討してまいります。
3	転入転出理由が分かると、人口増の足かせ理由や課題が明確となり、それに対しての課題、取り組み目標が見えてくるのではないかと思うが、転入届と転出届において理由を記載する箇所はあるか。 (別途アンケートなどで問われているか？)	転入届・転出届に理由を記入する欄はありませんが、例年実施している区民意識調査を通じて、豊島区を選択した理由や転出する理由を把握しております。

2. 基本構想(素案イメージ)について

No	意見	基本構想素案への反映
4	理念(3)「としまく」らしさがあふれるとあるが、豊島区らしさというのは一体どういうことなのか。	第3回資料3-1・参考3-2のとおり、豊島区の特徴を整理しました。
5	まちづくりの方向性「7.地球にも人にもやさしい持続可能なまち」の「持続可能なまち」ってというのは何だろうかというのが、実はよく分からない。豊島区らしさを何か付けたいなと思ったときに、「ともにつくる地球にも人にもやさしいまち」というのはいかがか。区民も一歩踏み込んで、区民も一緒に私達が主体になって取り組んでいこうという、そういう少し先の目線を入れたいなと考えた。	ご提案を踏まえ、「共につくる地球にも人にもやさしい持続可能なまち」に修正しました。
6	理念の冒頭に、「豊島区にかかわるすべての人と共有する「理念」と書いてあるが、これは誰が共有するのか。「豊島区にかかわるすべての人が」ではないか。	基本構想における理念は、「豊島区にかかわるすべての人」が共有する理念ですので修正します。
7	基本構想の理念(1)みんながつながる、みんなでつくるについて、主体が自然に「つながる」というよりも、仕掛けをして行政がつなげていくという姿勢を示すのであれば、「つなげる」の方がいい。	行政が主体的に関わっていく部分について「つなげる」と修正します。
8	理念の中に、ジェンダーエクイティ(公正)、ケアギャップをしっかりと示していただきたい	第3回資料3-1のとおり、ご意見を踏まえて、理念「1.誰もがいつでも主役」中に「ジェンダーをはじめ」と追加明記しました。
9	素案を作る際には、まちづくりの方向性をもう少し整理しながら定義付けをした方が、わかりやすいのではないか。	第3回資料3-1のとおり、8つのまちづくりの方向性について背景とともに整理しました。
10	まちづくりの方向性の一番目に「1.共に支えあう安全・安心なまち」が位置しているため、3つ理念の中にも「安心安全」というキーワードを入れた方がいいのではないか。	第3回資料3-1のとおり、理念「3.「としま」らしさを生かす」中に追加明記しました。
11	まちづくりの方向性4の中に「生涯学習」と「スポーツ」の施策カテゴリがあるが、近年の健康意識の高まりを考えると、「スポーツ」はまちづくりの方向性6に入っていたほうがいいと思う。	「スポーツ」をまちづくりの方向性6に整理し、施策を検討してまいります。
12	参画と協働という両性を出さない言葉にすると、「母子」と「父子」が曖昧になるので、「母子保健」ではなく「母子・父子保健」という表記にしていきたい。	まちづくりの方向性2については、母子・父子保健という観点から施策を検討してまいります。
13	東京において、地方で育った人を活かして、またさらに還流させ日本全体のサステナビリティを確保していくため、「地方との共生」という分野が、理念に必要ではないか。	第3回資料3-1のとおり、他自治体との共生という観点から、理念「2.みんなをつなげる、みんなでつくる」中に、他自治体との連携についても明記しました。
14	・「としまく」らしさ、という表記。本文中は「豊島区らしさ」としていて、いずれかの表記に統一すべき。 ・「としまく」と、平仮名にする意味合いはどのようなところにあるのでしょうか。併せて、行政単位の「区」を平仮名にすることにした理由はあるのでしょうか。	第3回資料3-1のとおり、世代等を問わず、区民が親しみやすいよう、理念タイトルについては、ひらがな表記としました。
15	縁のある自治体で基本構想・基本計画のパブリックコメントを実施について検討してもらいたい。	関係団体の意見を聞きながら、検討を進めてまいります。
16	ヒューマン・インフラストラクチャーとウェルビーイングといった大きな概念を取り入れると方向性がまとまりやすいと思う。	考え方を踏まえて、基本構想及び基本計画の検討を進めてまいります。

3. その他意見

No	意見	基本構想素案への反映
17	医療・健康に関する取組について、現在を行っていることと、今後の予定について分かりやすく開示してほしい。例えば、どこの区でも子どものインフルエンザワクチン助成があるが、豊島区にはありません。子育てをしているママ達は、少しでもメリットのある行政に移りたいと思っています。そうしたマイナス部分をカウントしてしまい、結果として、他区への流出の一因となってしまうのではないか。	各種制度・手続きが区民にわかりやすいよう、HPやSNSなどを活用して、工夫した情報発信に努めてまいります。
18	豊島区の子育て世帯は、手狭になった家から広い家に住みたくても、豊島区に住める物件がないために他区、他市、他県へ引越してしまうという課題があるかと思う。一方で、空き家は多く存在しているが、何か取組が出来ないか。空き家対策の取組がもしあれば教えて頂きたい。	空き家のオーナーと業者のマッチングを行い、地域貢献等に向けた利活用を進めております。また、空き家の利活用に向けた改修費用の助成などを実施しております。